

# 2020ディスタンスタイムトライアル 開催について

開催日 第1戦 9/12（土）、第2戦 10/24（土）  
開催地 千歳市 青葉陸上競技場

# 新型コロナウイルス感染症緊急時対策

- **新型コロナウイルス感染対策本部**

⇒全体対策責任者：橋本 秀樹（北海道陸上競技協会 専務理事）

- **感染症緊急時の対応**

⇒拡大防止の観点から、拡大の可能性が少しでもある場合は主催者の判断により、即中止とする。

⇒開催の是非は、北海道、石狩管内および周辺自治体での感染者状況を判断材料とする。

⇒仮設医務室を準備し、医療従事者が常駐する。

# ①来場～受付

◎大会当日朝に各自検温し、発熱がある場合は、出場を回避すること。（来場しない）

◎大会 1 週間前から体調管理チェック表を記入し、大会当日、検温場所にて主催者に提出する。

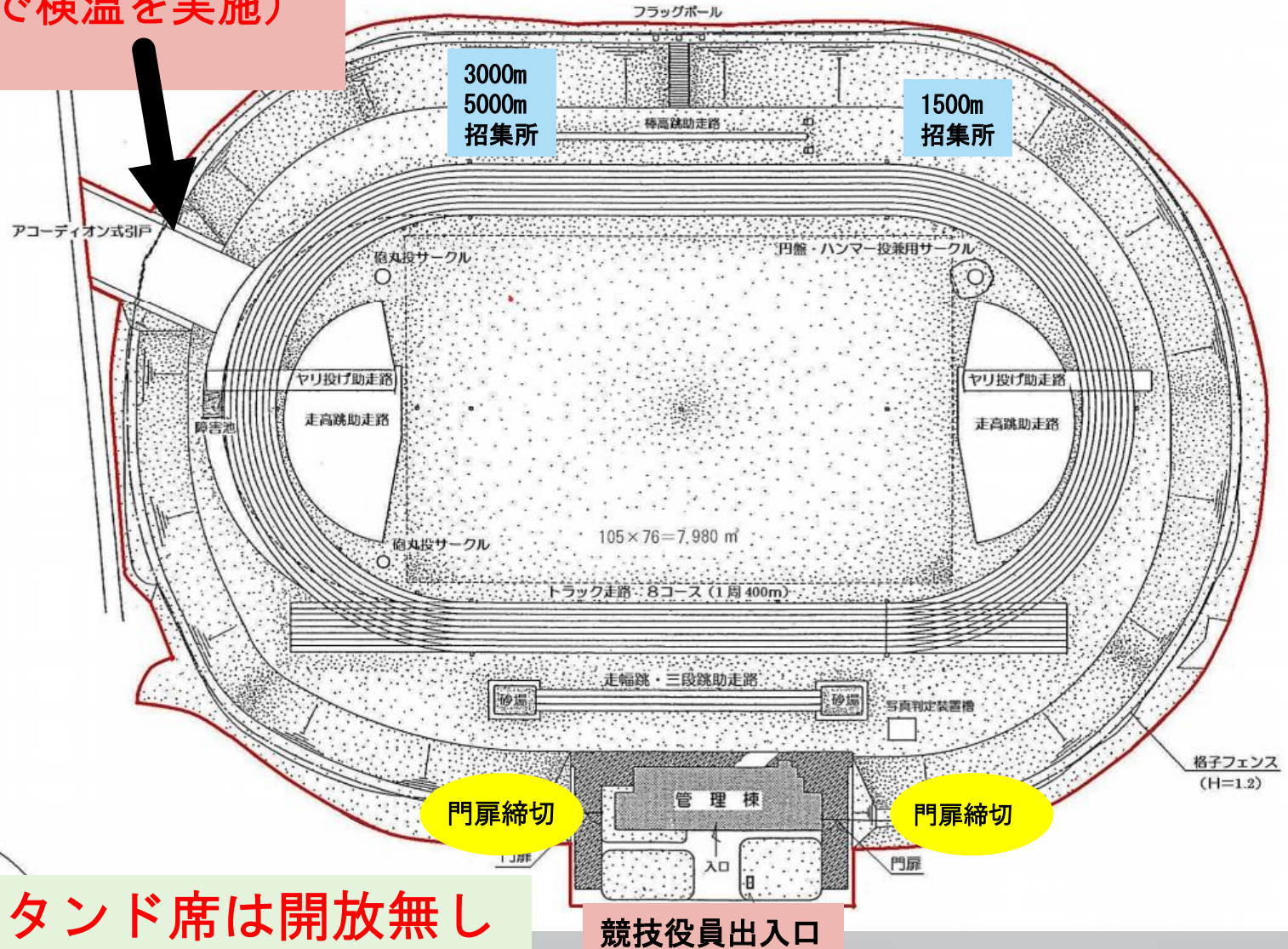
**※体調管理チェックシート未提出の選手は出場できない。**

※提出前に、提出するデータをコピーまたは写真に撮り、自身でも保管すること。

- 1) 選手・観客入口（別図参照）にて検温を実施する。  
検温時37.5度以上の場合は入場できない。
- 2) 選手来場後、本部（管理棟）での受付は実施しない。プログラム配布も無し。  
（北海道陸協ホームページにてタイムテーブル、スタートリストを確認すること）
- 3) 各種目スタート時間（招集開始時間）に合わせてスタート地点招集所に集合する。  
※ここでアスリートビブス（ナンバーカード）と腰ナンバーカードを受け取る。

# 会場図

選手・観客入口  
(ここで検温を実施)



※スタンド席は開放無し

競技役員出入口

## ②招集～競技中

- 1) 招集
  - ・各種目スタート地点にて招集を受ける。 ⇒ **唯一の招集作業とする。**
- 2) 観戦
  - ・掛け声は飛沫防止のため出来る限り控えること。
  - ・観戦者やチーム関係者はスタート付近並びにフィニッシュ付近では滞留しないよう注意すること。
- 3) 選手はソーシャルディスタンスの確保とW-upおよび競技中、C-down時以外、常時、会場内でのマスク着用を義務付ける。観戦者は常時マスクを着用すること。

### ③フィニッシュ後

- 1) フィニッシュ後・フィニッシュ付近に留まらず、係員の誘導に従い、速やかに退場移動する。
- 2) 極力観戦はせず帰宅する。チームの関係で会場に残る場合は、ソーシャルディスタンスを確保し、マスクの着用を徹底する。

## ④大会後

- 1) ゴミは、各自自己責任で持ち帰ること。（ゴミ箱は設置しない）
- 2) 密を避けるため、大会結果（リザルト）の貼出掲載は行わない。HP並びにSNSに掲載する。  
※SNS（Twitter、Facebookはオンタイム掲載）
- 3) 大会終了後から2週間（9月26日（土）迄）は感染状況確認期間とし、期間内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本人またはチーム責任者が北海道陸上競技協会に速やかに連絡することを義務づける。 報告先：[h-rikkyo@cronos.ocn.ne.jp](mailto:h-rikkyo@cronos.ocn.ne.jp)



## ⑤当日の観戦について

### 【入場条件】

入場者の条件は次の通りとします。

- 1) 主催者が定めた観戦エリア（芝生スタンド）で観戦する。
- 2) 氏名、住所、連絡先など個人情報を提出する。（現地記入）
- 3) 入場前に検温すること。検温時37.5度以上の場合は入場できない。
- 4) 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がないこと。
- 5) 過去 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がないこと。

※当日記入いただいた個人情報の取扱いには十分注意し、道陸協にて保管する。保管期間は1か月とする。保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄する。尚、廃棄した証を道陸協にて保管する。